



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

平成 21 年 4 月 28 日(火)
緑を楽しんだ一日 編

さわやかな天気恵まれ、上町すみれ会員と柳町女性部からも2名の参加を得て、町なか美化活動の研修に車2台で出かけました。行き先は三種町の田村山林緑化農園と常盤のカタクリのお花畑、毘沙門憩いの森公園でした。

最初に向かった田村山林緑化農園では、農園主の田村さんの案内で育苗畑やビニールハウスなどを見せていただきました。広大な農場、巨大なビニールハウス、一面に育てられている花木（全部宿根植物）の種類と品種の多さに参加者一同圧倒されてしまいました。素人の私達に田村さんは丁寧に説明して下さい、色々興味深い知識や育て方を教えていただきました。各自好みの苗も格安で分けいただきました。身近なところにこのような大農園があったことを初めて知りました。田村さんに「わからないことがあったら、何でも相談にのりますよ」とおっしゃっていただき、とても心強く感じて次の目的地に向かいました。

次に常盤のカタクリの群生地に行きました。私達すみれ会の憧れの女性、ときめき隊の野村さんに案内されたところは、刈橋から山谷地区に向かう途中の陽当りのいい山の斜面でした。愛らしい花がいっぱい咲いていて、私達を迎えてくれました。ササダケ、ミツ葉、アザミ、ゼンマイ、ワラビ、ヨモギ、キクザキキ輪草などの野草がいっぱい！参加者は花を愛でながら、野草摘みを楽しみました。

眼下の川や田んぼには、山の中腹から張られた太い2本のワイヤーロープに無数の鯉のぼりが泳いでいて壮観でした。山里に住む人々の優しい気持ちが伝わってきて、その美しさに魅了されました。

毘沙門憩いの森公園にも案内していただきました。大きな緑の木々と沼、この沼には夏になるとときめき隊の苦心の作、木製カヌーが浮かぶそうです。山林の花、キャンプ場、遊びのスペース、佐々木貴信先生と大学生達が作った木製のかわいらし橋、ウッドチップの小道、鳥の声・・・自然の中でゆったりと時間が流れて気持ちが安らいだひとときでした。

その後、ときめき隊の方々が用意して下さいました。野村さん手作りの麦巻き、大倉さんの干し餅、おいしいお漬物、あったかいお茶をごちそうになり、帰りには干し餅のおみやげまで頂戴しました。帰路は林道を抜けて石川経由で帰りました。森林浴を楽しんだ盛りたくさん楽しい見学会でした。皆さんに感謝です。

文：相澤 レイ子



見渡す限りの広大な農園に珍しい植物もたくさんありました。



思い思いに好きな花の苗を購入しました。



お目当てのカタクリだけでなく、ヤマザクラなどもまだ花を咲かせていました。



気持ち良さそうに鯉のぼりが泳いでいました。



ウッドチップ舗装の感覚を楽しみながら橋も渡ってみました。



常盤ならではのあたたかいおもてなしに感謝しながらおやつをいただきました。